



様々な人と出会うことの大切さ

校長 松久保 鉄也

「ヒューマニエンス40億年のたくらみ」なる番組を視聴した。その中で、最近増えつつある友達親子の話があった。そのデメリットとして、価値観の狭い子供になりやすい、つまり、親の価値観に染まりやすく、多面的な見方を身に付けられなくなると報じられていた。

同感である。教師の立場からもそう考える。私たち教師も、人であり良い面・良くない面がある。さらに、それは子供によっても、良い作用となったりその逆になったりする。

このようなことから、私は「子供はできるだけたくさん先生の先生に学ぶことが必要だ」という信念を持っている。

だから、男の先生・女の先生、ベテランの先生・フレッシュな先生、国語が得意な先生・音楽が得意な先生、6年間の中でさまざまな先生と出会うことで、子供は多様な価値観や行動に触れ、それを栄養として成長していくはずだ。これは、教師も同じ事である。

令和5年度も、残すところ1ヶ月あまり。教師・子供共にこの時間の中でお互いに刺激し合いながら、令和6年度を迎えてもらいたい。

1月のいじめアンケート

1月は7件でした。継続している事案もあります。担任だけでなく、専科・管理職を含めて対応しているところです。

ついにデビュー、大谷グローブ

1月19日に届いた大谷グローブ。各学級でのお披露目を終えて、いよいよ5年体育ソフトボールの授業で初活用。



真新しいグローブでしたが、龍明さんはうまく使いこなしていませんでした。今後は、全児童が使えるようにしていきます。

身体を作る食について考える

1月22～26日は学校給食週間でした。それに合わせて、各学級では食に関する児童が行われていました。

学年に応じた内容を、栄養教諭の茶園先生が詳しく分かりやすく教えて下さいました。学んだ内容を子供に聞き、話題にしてみました。



高めよう、英語力

5・6年生の希望者の中から、6年生5人2組が出場しました。昼休みに貴島先生やサイラス先生と練習した成果を発揮し、素晴らしい発表を披露することができました。今後も、英語を高める取組を継続して行います。



3月行事予定

- 7日(木) 授業参観・学級PTA
学校保健委員会
常任理事会, P役員引継
- 19日(火) 卒業式予行練習
- 22日(金) 第2回卒業式
- 25日(月) 修了式・離任式



CS

TSURUDA

発行 さつま町立鶴田小学校運営協議会

1月に行われた第4回学校運営協議会の報告です。

キャッチフレーズ決定 これまで協議会の中で何度も話し合ったり、また募集をかけた「CS TSURUDA」のキャッチフレーズですが、地域との交流を深め、学校・地域が相互に支えあっていくことを目的として【地域との”絆”深める 鶴田小】に決定しました。地域の方々にこのキャッチフレーズが浸透するようにどんどん広報と活動を行っていきます。

CS TSURUDA

具体的な活動案 協議した具体的活動例をいくつかご紹介します。地域の方々に協力できそうな方々がいらっしゃいましたら、学校へ連絡いただければありがたいです。他に活動のご意見があれば、お待ちしております。

- 学校・地域合同交通教室
- ふくれ菓子調理
- 3地区との合同七夕飾り作成
- 高齢者との竹ぼうき作り
- 餅つき
- 温泉・旅館組合とのコラボ企画
- 地域サロンとの交流活動



CS TSURUDA

令和6年度の委員について 令和6年度の役員は、年代、職種、男女構成等を考慮し、新たなメンバーで進めていきます。今年度の委員を含め、以下を参考に新たな委員を委嘱し、令和6年度は活動を軌道に乗せる年にしたいと考えています。



- 公民館長
- 公民会長
- 高齢者クラブ会長
- 商工会関係者
- 観光協会関係者
- 現・旧PTA会員
- 保育園・子ども園保護者
- おやじの会関係者
- 各区婦人部員
- 温泉・旅館組合関係者
- 温泉通り会関係者

我れこそはという方も大歓迎です。また、こちらからお願いすることもあります。快く引き受けていただくとありがたいです。

CS TSURUDA

鶴田小：「つるまるちゃんの家」発足 おやじの会が、発足しました。名前は、「つるまるちゃんの家」です。21名の会員が集まりました。10日（土）の学校開放時には、いもむしの会の後、下校する児童とじゃんけんをして楽しみました。男性女性に限らず、PTA卒業者、地域の方々の参加も大歓迎です。毎回参加しなくてもかまいません。何か子供たちが楽しめることを共に取り組んでいきましょう。

